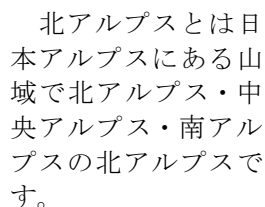




佐世保北ロータリークラブ 2012～2013年度 RI 会長 / 田中作次 ガバナー / 福元裕二

【本 日】	会員数42名	出席 25名	欠 席 5名	出席規定免除会員 (12)	出席 5名	ビジター 2名	出席率	83.33%
【前々回】	会員数42名	出席 28名	メイクアップ 2名	出席規定免除会員 (12)	出席 8名		修正出席率	97.44%

佐世保東南RC 大野満也 氏



日本アルプスは中部山地にある3つの

山脈を言いまして、飛騨山脈（北アルプス）、木曽山脈（中央アルプス）、赤石山脈（南アルプス）を言います。所在地は北アルプスが富山、新潟、岐阜、長野、中央アルプスは長野、南アルプスは長野、山梨、静岡になっております。北アルプスの主な山に白馬岳、剣岳、立山、槍ヶ岳、穂高岳、中央アルプスには八ヶ岳、御嶽、木曽駒ヶ岳、南アルプスには甲斐駒ヶ岳、北岳、間ノ岳、赤石岳などがあります。

北アルプスの聖地は上高地と立山の室堂があり登山者の基地になっております。

白馬大雪溪、劔沢大雪溪、針ノ木大雪溪

大キレット、八峰キレット、不帰の剣キレット日本三
大急登一ブナ立尾根、墨戸尾根、西墨尾根

英国人鉱山技師のウィリアム ゴーランドが1881年に刊行した「日本案内」の中で ヨーロッパのアルプスに因んで日本アルプスを紹介。

また、「日本アルプスの父」と呼ばれる人が日本アルプスを世界に広めた英国人宣教師のウォルター・ウェストンであります。

私にとって北アルプスの魅力とは、日本の山々の中で1番、山そのものを感じれる山だと思うからです。3000m級の山々、まさしく日本の屋根である北アルプスがそれ

であります。日本の屋根に登って景色を眺めると言う事は「天空の回廊」を歩くような気分になります。これが大自然から与えられた道であり、これぞ北アルプスの魅力なのではないでしょうか。

私の山に登る「4つの目的」

- 1、弱い自分の心に打ち勝つ為に山に登る
- 2、折れない心を造る為に山に登る
- 3、自然の中に身を置き、今の自分と対話する為に山に登る
- 4、今の自分を試す為に山に登る

この4つの目的の為に山に登っております。そんな素晴らしい登山が皆さんの心をきっと開花させてくれる事を信じております。

西川正美 会長

昨日、佐世保工業高等専門学校の創立50周年の式典と基調講演、記念祝賀会に福田会員、豊島会員、棧 会員、緒方会員の5名で出席してまいりました。

日曜日は各方面の方々、それに学生さんも参加しての記念式典があり基調講演には、JAXAの小惑星探査機「はやぶさ」計画の責任者の川口潤一郎教授の講演がありました。

それに先立って前日の土曜日に佐世保北ロータリークラブにこれまでの支援への感謝状授与式がありまして、感謝状を私がクラブを代表して頂いてきました。ここでご披露をさせていただきます。中尾校長、創立50周年おめでとうございます。

本日は我が北ロータリー山の会の仲間の東南ロータリークラブ、パスト会長の大野満也さんの卓話や指名委員会、またKKCと盛りだくさんの行事がありますので、この辺で挨拶を終わります。

